

ごあいさつ

平素は飯田信用金庫をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

みなさまがたに当金庫の業績をより良くご理解いただくため、今年もディスクロージャー誌「HOTLINE（ホットライン）2023」を作成いたしました。本冊子をご高覧いただき、私どもの現在の姿をご賢察いただければ幸いです。

令和4年度の日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化に向けた動きが進み、インバウンド需要の回復も見られることから、緩やかな持ち直しが続いております。

当地域ではリニア中央新幹線や三遠南信自動車道の工事の進展により、今後の発展に対する期待感が高まっておりますが、一方で資源価格の高止まりなどの影響もあり、引き続き今後の見通しは極めて不透明であると言わざるを得ません。

さて、当金庫が令和4年度より開始した第9次中期経営計画では、第8次中期経営計画期間中に創出した時間・人材・資金といった経営資源を投下し、「共

感・協働・共創」をテーマに掲げ、重点課題の「お客さまと地域の課題解決支援の強化」により、地域の力を高める取り組みを開始しました。1年目の令和4年度はお客さま・地域・職員・金庫の4つの視点で様々な取り組みが開始され、着実に歩みを進めました。2年目となる令和5年度は最重点目標を課題解決支援の「拡大」×「深化」×「加速」とし、同様に4つの視点からアプローチする施策を展開してまいります。そして、これまでに培ったスキルと組織力により施策を強力に推し進め、地域とお客さまが抱える多くの課題の解決支援にスピード感をもって全力で取り組み、職員一丸となって多くの成果を積み上げてまいります。

末筆ではございますが、みなさまには今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

理事長 **小池 貞志**

